

資料 4

個人情報取扱特記事項

(基本的事項)

第 1 乙は、個人情報の重要性を認識し、基本協定による事務进行处理するための個人情報の取扱いに当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報を適正に取り扱わなければならない。

(秘密の保持)

第 2 乙は、基本協定による事務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に利用してはならない。指定の期間が終了し、又は解除された後においても同様とする。

(使用者への周知)

第 3 乙は、その使用する者に対し、在職中及び退職後においても基本協定による事務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関して必要な事項を周知しなければならない。

(再委託の禁止)

第 4 乙は、基本協定による事務进行处理するための個人情報を自ら取扱うものとし、甲の承諾がある場合を除き、第三者に取扱わせてはならない。

(収集の制限)

第 5 乙は、基本協定による事務进行处理するための個人情報を収集するときは、当該事務进行处理するために必要な範囲内で、適正かつ公正な手段により収集しなければならない。

(目的外使用等の禁止)

第 6 乙は、甲の指示又は承諾があるときを除き、基本協定による事務に関して知り得た個人情報を当該事務进行处理するため以外に使用し、又は第三者に引き渡してはならない。

(複写等の禁止)

第 7 乙は、甲の指示又は承諾があるときを除き、基本協定による事務进行处理するために甲から貸与された個人情報が記録された資料等を複写し、又は複製してはならない。

(適正な管理)

第8 乙は、基本協定による事務に係る個人情報の漏えい、滅失、改ざん及びき損の防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。

(資料等の返還等)

第9 乙は、基本協定による事務を処理するために甲から貸与され、又は乙が収集し、若しくは作成した個人情報記録された資料等を、基本協定の終了後直ちに甲に返還し、又は引渡し、若しくは破棄するものとする。ただし、甲が別に指示したときは、当該方法によるものとする。

(事故発生時における報告)

第10 乙は、この個人情報取扱特記事項に違反する事態が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、甲の指示に従うものとする。基本協定が終了し、又は解除された後においても同様とする。

(立入検査)

第11 甲は、乙が管理業務の実施に当たり取扱っている個人情報の状況について、随時に立入検査をすることができる。

(指定の取消し及び損害賠償)

第12 甲は、乙がこの個人情報取扱特記事項に違反していると認めたときは、指定の取消し及び損害賠償の請求ができるものとする。

(注) 1 甲は美作市を、乙は指定管理者をいう。